

# 島原地域農業振興協議会

(長崎県雲仙市南串山町・小浜町、南島原市南有馬町)

R3補正  
R4当初

51

## 背景・課題

ばれいしょの最重要害虫であるジャガイモシストセンチュウ（以下、「シスト」）の発生に伴い、土壤消毒剤等使用によるコスト増や周辺環境への影響が懸念されている。対策として、抵抗性品種の開発が進んでいるが、まだ現地で広く普及するには至っていない。また、疫病については、初発時の防除が慣例的になっており、本来の防除適期を逸している場合がある。

## 成果目標と達成状況

- 抵抗性品種「アイマサリ」・疫病初発時期予測システム（FLABS-N）導入による化学農薬の使用量低減
- 農薬散布にかかる作業省力化（土壤消毒1回、防除1回の計2回削減）

## 取組の成果

- 抵抗性品種「アイマサリ」はシスト発生の抑制に効果が認められ、土壤消毒剤の使用が削減された。
- 疫病初発時期予測システム（FLABS-N）は現時点で疫病初発防除の時期に適合している。



南串山町、  
小浜町  
南有馬町

## 構成員

島原振興局（農業企画課、島原・雲仙・南島原地域普及課）、JA島原雲仙、島原市、雲仙市、南島原市

## 品目

ばれいしょ

### ①「アイマサリ」とシスト感受性品種



- シスト感受性品種は黄化しているが、「アイマサリ」は黄化していない

### ②ジャガイモ根部に寄生しているシスト



- 根の表面についている黄色の粒状のもの

### ③シスト体系防除試験実証ほ



- 看板設置による実証ほおよびシスト対策の啓発

### 疫病初発時期予測システム FLABS-N

		出芽50%想定日		
		2月15日	3月1日	3月15日
諫 早 市	飯盛町（後田）	4/6~4/16 (4/1~4/3)	4/9~4/19 (4/4~4/6)	—
	飯盛町（山口）	4/6~4/16 (4/1~4/3)	4/9~4/19 (4/4~4/6)	—
西海 市	西海町	4/4~4/14 (3/30~4/1)	4/6~4/16 (4/1~4/3)	4/7~4/17 (4/2~4/4)
島原 市	有明町	4/5~4/15 (3/31~4/2)	4/7~4/17 (4/2~4/4)	4/9~4/19 (4/4~4/6)
雲 仙 市	愛野町	4/4~4/14 (3/30~4/1)	4/6~4/16 (4/1~4/3)	4/7~4/17 (4/2~4/4)
	小浜町	4/4~4/14 (3/30~4/1)	4/6~4/16 (4/1~4/3)	4/7~4/17 (4/2~4/4)
	南串山町	4/5~4/15 (3/31~4/2)	4/7~4/17 (4/2~4/4)	4/9~4/19 (4/4~4/6)

- 病害虫発生予察室の防除情報

## 普及に向けた取組

JA島原雲仙の各ばれいしょ部会で取組状況を紹介した。今後、地域農業振興協議会野菜部会で取組状況を報告し、検討する予定。その後、産地戦略や栽培マニュアルに実証の成果を取り入れ、他地区に向けて周知する予定。

問い合わせ先

長崎県島原振興局（農林水産部）

TEL：0957-62-3610、Email：s11312@pref.nagasaki.lg.jp